

グルジの祝福に訪れる方々へのメモ（帰依者の仲間より）（帰依者の仲間より）

2013年5月12日

グルジの聖地は5星並の施設はなく、簡素で汚れのない自然があります。こころと頭をしっかりと開いてキャンプを体験する準備をしている都会から来るサンガの手助けになればと思います。

持参すべき物:

- 懐中電灯または前照灯、できれば電池の要らない環境に優しい物。
- タオル、石鹸、シャンプー、歯ブラシ、歯磨き、洗面用具
- 虫さされ用の軟膏
- 自分の常備薬とビタミン・サプリ（グルジの周囲では何も必要ありませんでした）
- 日よけ帽、サン・ローション、紫外線用のローションなど。
- サングラス
- 携帯用水筒。（井戸水用に小さなフィルターはあります）
- トイレット・ペーパー（洗って流すための水桶があります。紙を消費しないようハンドタオルを持参しましょう）
- 特にお年をめした方は、遠くにあるトイレへ夜行かずにすむよう、室内で使える溲瓶や吸収性のある下敷きを持参するといいかもかもしれません。
- 食べ物にうるさい方は、乾燥スナックやインスタントスープ（粉）、インスタント飲料（粉）を持参するといいでしょう。
- 田舎の外にあるシャワーのため、バケツと桶があつたらいいかもかもしれません。
- テント、マット、寝袋。

お布施:

お布施を募っております。（食べ物、儀式のためのテント、シート、竹などの）準備のために オンラインでお布施をしようと思っっている方は [Maitriya.info](http://maitriya.info) の [Donations](#)（お布施）のボタンを押してください。お布施は外国人帰依者全般の連絡責任者である Jyampa Topchenまでお願いします。

聖域における禁止事項:

- グルジに祝福を受けに近寄る時、サンガは革製品、絹製品、眼鏡を含む装飾品をすべて取り去るようになっています。（便利なポケットがあると助かります。）
- 瞑想や祝福のために聖域へ入る前に、靴を脱いでください。
- ラジオや人の迷惑になるおしゃべりをしない事は言うまでもありません。
- 電話は緊急事のみ制限されています。
- カメラ、スマートフォン、録画機は区域外に置いてください。
- ここでは、グルジとの直接のつながりを深める機会があります。テントに戻っても、うわさ話（分離）を慎み、瞑想や祈りにあふれた状態にいるのが最良です。内面へ向かうと、お互いにグルジに更に近づきます。信じようと信じまいと。

兄弟たちよ、みなさんを歓迎します。

Joan

Translated by: Ehko Merlo

<http://maitriya.info/ja/news/153/guruji-no-shukufuku-ni-otozure-ru-katagata-heno>